

School Library 5月

令和6年5月23日発行 担当：前期図書委員会3年生

こんにちは！運動会練習が始まり暑い日が続いています。体が疲れがちですね。体調に気を付けて過ごしてください。

今年度から朝読書が始まりました。読む本がない人や、読んでいる本に飽きてしまった人はいませんか？そんな人は、ぜひ図書館で本を探してみてください。

図書だよりで紹介されている本を参考にしてみるのもおすすめです！ (担当：3-)

よろしく
お願いします



令和6年度前期図書委員を紹介します



	A	A	B	B	C	C
1	[Redacted]					書記
2	[Redacted]			書記	[Redacted]	
3	[Redacted]		委員長	副委員長	[Redacted]	

委員長より一言

今年度前期図書委員会委員長になりました [Redacted] です。私は、昨年度後期も委員長を務めさせていただいたので、その時の学んだことを活かして委員会をよりよくしていけるように頑張ります。よろしくお願いいたします！

さて図書委員会では今、図書ピンゴという企画を考案中です。開催された際には、是非参加してください！

副委員長より一言

前期図書委員会副委員長になりました [Redacted] です。昨年度後期も副委員長を務めました。副委員長として、また3年生としても図書委員会を支えていきたいです。

半年間ですが、よろしくお願いいたします。

私と読書 岩本校長先生



『宇宙になぜ、生命があるのか』
戸谷 友則
440と
近日入荷予定

通勤に時間を要するため、必ず鞆の中には本が入っています。ただ、今回は違った角度から本の紹介をしようと思います。

世の中、子どもも大人も、息切れしている人が多いのではないのでしょうか。何のためにこんなに追い立てられているのでしょうか。

「何のために勉強するの？」「何のためにそんなに急ぐの？」

「何のために繰り返すの？」

私たちは今、戦争や環境破壊や温暖化などで地球を壊しています。

ヒトは、いったい何のために存在しているのでしょうか。

何も無かった宇宙の創生から、どうやって原子や分子ができてきたのでしょうか。138億年という長い時を経て、全てのものつながって存在しています。

人類が生きてきた経緯について、「今ここまでわかってきた」ということは確実にあります。本書にはそれが書かれています。是非、読んでみてください。

(担当：3-)

図書委員オススメの本

《 テーマ 桜 》



『卒業するわたしたち』 加藤千恵 913か

私は、「卒業」といえば春に学校を卒業することを想像していましたが、この本を読んでいろいろな「卒業」があることを知りました。

一話完結の短編集で、どこからでも読むことができ、いろいろな「卒業」の話について書かれています。話が短くて読みやすいので朝読書にもおすすめです。

ぜひ読んでみてください。 (担当：3-)

『小説 秒速5センチメートル』 新海誠 B913し

私が紹介する本は、新海 誠著者の「秒速5センチメートル」という小説です。

この本では、主人公明里と貴樹の恋を描いた物語になっています。

私が気に入った場面は、引越してしまう明里に手紙を書いた貴樹が届けに行く場面です。貴樹が手紙を届ける際にあるハプニングが起き、予定の時間より大幅に遅れてしましますが、明里が待っているところに感動しました。

図書館にもあるので、是非探して読んでみてください！ (担当：3-)



『サクラサクサクラチル』 辻堂ゆめ 913つ

この本は元々司書の岡部先生に勧められて読み始めました。高校三年生の主人公とひよんなことから仲間になった女の子が家庭のおかしい点に気づき、自分たちを今まで卑下してきた親たちへ復讐するというお話です。その中で特別な感情が芽生えたり親に抗おうとする反抗心が垣間見えたりと読んでいるとどんどん続きが気になるそんな本です。ぜひ読んでみてください。

(担当：3-)

私と読書 関野副校長先生

読書があまり習慣化していなかった私が、本を読むきっかけとなったのは「数学が嫌いな生徒が興味を持ち、楽しく授業を受けるには・・・」ということでした。そこで出会ったのが「数学物語」という数学だけに特化した本でした。数の数え方（それも何パターンもある）から始まり、皆さんが知っている計算方法であったり、図形の性質であったりと中学生でわかる内容ばかりです。「 $\sqrt[3]{}$ 」といった見たことのない数字が出てきますが読めばすぐに理解できるものです。

皆さんは「一筆書き」ってやったことがありますか？どのような図だと一筆書きができて、どのような図だとできないかわかりますか？

次の2つの図は一筆書きできますか？チャレンジしてみてください。理由はこの本に書いてあります。読んでみてください。

図1

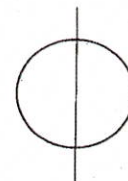
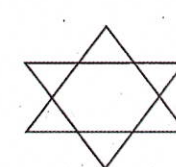


図2



『数学物語』
矢野健太郎
410や
近日入荷予定

(担当：3-)